

第24回 理科サロン

迫り来るシンギュラリティ



神戸大学名誉教授

AI2オープンイノベーション研究所所長

松田 卓也 先生

科学の発展は、人間の運命を、度々大きく変えてきました。蒸気機関の発明は産業革命をもたらし、核物理学は核兵器を出現させ、生命科学は遺伝子操作を可能にし、....。そして将来、人工知能が全人類の知的能力を凌駕する（シンギュラリティとよびます）と、科学技術が爆発的に発展し、人類の運命は更に大きく揺り動かされるでしょう。それが、30年以内に起こると予想されています。

シンギュラリティ後の人間社会がユートピアになるかディストピアになるかは、技術の問題ではなく、政治的、経済的、社会的な問題です。もしある一国がシンギュラリティを達成して、それを自分だけのものにしたら、世界覇権を握ることができると考えられており、それを作り出すために米国を中心とする世界は激しい競争を演じています。日本の現状はどうなっているのでしょうか。

* 概要は難しそうですが、松田先生は分かり易く話すのがとても上手な方です。

日時：9月16日（金）

午後6時～8時 サロン

午後6時半までは松田先生
を囲んで夕食（*）

場所：けやきの会事務所

豊中市千里園2-1-37

（電話 06-6857-2562）

参加費：無料

* 夕食は各人で買ってご持参下さい。
飲み物は用意しています。また、
時間ぎりぎりになられる方のために
軽食を用意しています。

